



佐世保市中学校音楽発表会



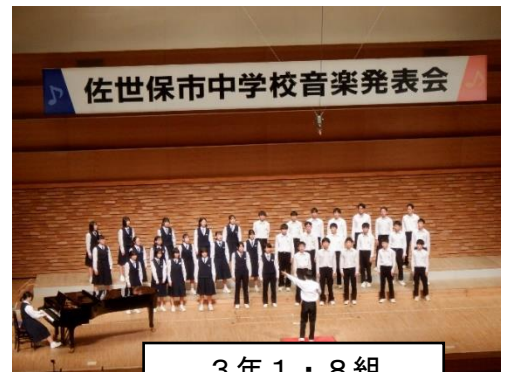
3年4・7組

11月12日(火)にアルカス SASEBO において「佐世保市中学校音楽発表会」が実施されました。校内合唱コンクールで最優秀賞を受賞した3年1・8組と3年4・7組が本校を代表して出場しました。鳥肌が立つような素晴らしい合唱でした。校内合唱コンクールは体育館でしたが、今回は音響設備が整った施設ということで、どちらのクラスとも声がとてもよく響いていました。

4・7組が「インテラパックス♪」と歌い終わった瞬間、会場がどよめき嵐のような拍手に包まれました。1・8組はピアノの演奏が歌の終わりを告げると、地鳴りのような拍手喝采が鳴り響きました(両方とも少し大きさに表現していますが、私にはそのように感じました)。

伴奏者、指揮者の4名の皆さんも最高でした！音楽発表会の最後は5年ぶりに「夢の世界」を参加者全員で合唱して幕を閉じました。とても迫力がありました。

大野中を代表して参加した皆さん、素晴らしい歌声をありがとう！



3年1・8組

校長のひと言⑪

長崎新聞のコラム欄に「1日1回笑う条例」という記事が載っていました(R6.8.7)。山形県議会の議会で1日1回笑うことを推奨する条例案が可決されたということです。山形大学医学部の研究で「笑うと死亡のリスクが下がる」ことが証明されたために、職場や家庭で積極的に笑ってほしいという趣旨だそうです。

インターネットで「笑い 健康効果」で検索してみると、7,700,000件ヒットしました。笑うと体の免疫力がアップし、がんやウイルスに対する抵抗力が高まったり、脳内ホルモンであるエンドルフィンが分泌されたりして幸福感をもたらすそうです。ぜひ、私たちも大いに笑いたいものです。

ただ、「笑い」には「微笑み(ほほえみ)」「笑顔」「にっこり」など周囲を明るくする「笑い」と、「嘲笑い(あざわらい)」「嘲笑(ちょうしょう)」「薄ら笑い(うすらわらい)」など人を傷つける笑いがあります。後者の「笑い」に健康効果は全くありません。前者の「笑い」が学級で学年で学校であふれることを願います。

明日からは、1年生の皆さんは佐世保青少年の天地で野外宿泊活動です。多くの活動を通して、級友との絆を深め、笑顔いっぱいの2日間にしてきてください。